令和元年度　第２回理事会　議事録

開催日時：令和元年8月2日　13：30～15:00

開催場所：パルトピアやまぐち（山口市）

出席者（理事） 三輪光良、堀健司、小田真一郎、山本公志、河村裕介、大平知之、

 齋藤茂治、佐野裕一、渡邊征二、三輪慎治、増矢勝史、德永昌久、

 岡功一朗、山下勉、岡本修二、池田利充、内海英人、丹羽英彰

出席者（監事） 伊藤弘、大田則彦、

オブザーバー（事務職員）楠本しのぶ

欠席者（理事） 東彩絵

以上、定款第３３条の規程により理事の過半数の出席で理事会は成立。会長　三輪光良が

議長となり、定款第３４条に基づく出席者の中より、議事録作成人として山下勉理事、

議事録署名人として三輪慎治理事、岡本修二理事を選出した後、次の議案を付議した。

**議案1：ピンクリボンイベント協力団体依頼について**

三輪会長

山口県健康福祉財団と山口県予防保健協会（日本対がん協会　山口県支部）が主催する「ピンクリボン家族で防ごう！心不全inやまぐち」というイベントが2019年9月21日（土）に山口県健康づくりセンター（山口市）で開催される。毎年協力しているイベントで、今年も協力を依頼されている。CSFRT2019（高知）と日程が重なるため参加は難しいが、マンモグラフィーのリーフレットを配布するなどで協力したい。

ピンクリボンイベント協力団体依頼について採決を行いたい。採決をとる。

賛成18人　　反対0人　　保留0人

議案1：ピンクリボンイベント協力団体依頼について承認・可決された。

**議案2：事務所のパソコン購入・蛍光灯の修理について**

三輪会長

事務所のパソコンは、ＯＳがWindows7で2020年1月14日にマイクロソフトのサポートが終了することと、故障によりデータが消えてしまっては困るので更新したい。

また、事務所の照明だが、蛍光灯の安定器が壊れていて使用できない箇所もあり、蛍光灯が切れている箇所もある。現在12本の蛍光灯のうち6本は使えていない。事務所設立から20年以上経過しているし修理したいが、この機会にLEDにしようと思う。費用は事務所備品購入積立から支出したい。見積もりしたところ10万円弱であった。LEDにした場合、照度によっては設置個数を減らすこともできるだろう。

事務所のパソコン購入・蛍光灯の修理について採決を行いたい。採決をとる。

賛成18人　　反対0人　　保留0人

議案2：事務所のパソコン購入・蛍光灯の修理について承認・可決された。

**議案3：山口県総合保健会館の外壁について**

三輪会長

事務所が入居している山口県総合保健会館の外壁に剥がれ落ちそうな箇所がある。近隣住人が立ち入る場所でもあり、『危険な場所を立ち入り禁止区域として柵をする。修理は先延ばしにする。』ということが保健会館の会議で決まっている。修理する場合は入居団体の保有面積によって負担割合が決まる。また、実際に被害が出た場合、その責任は入居団体にあるとのことであった。この件について臨時集会が開催されるが、当会としては修理を前提とした条件付きで『立入禁止区域を設け、修理は先延ばし』という保健会館の考えに賛成しようと思う。

山口県総合保健会館の外壁について採決を行いたい。採決をとる。

賛成18人　　反対0人　　保留0人

議案3：山口県総合保健会館の外壁について承認・可決された。

**検討事項1：山口県健康福祉部との連絡協議会について**

三輪会長

山口県健康福祉部との連絡協議会での議題について

１：医療法施行規則の一部を改正する省令の施行等について

2020年4月1日から医療法施行規則の一部を改正する省令が施行されるが、医療放射線安全管理責任者の配置・放射線診療を受ける者の被ばく線量管理・診療用放射線の安全利用のための指針策定等、各施設対応中であるので立入検査時に指導をしていただきたい。

２：診療放射線技師の養成学校設置に関する情報提供のお願い

診療放射線技師を養成する3年制の専門学校設置の動きがあれば、いち早く情報提供をいただきたい。

３：病院立入検査におけるチェック項目について

日本診療放射線技師会では「診療放射線技師法の一部改正に伴う統一講習会」を開催している。医療安全の確保の観点から、新たな業務を行うに先立ってこの講習を受講する必要があるが、受講率が伸び悩んでいる。昨年度、病院立入検査時各施設の受講率の確認をお願いしたところ一定の効果が認められた。今年度も病院立入検査時に各施設の受講率を確認し受講を勧めていただきたい。

４：無資格者問題

無資格者の診療用放射線の利用についてはあってはならないということは共通の認識であるが、2020年の医療法改正にあたって、診療放射線技師が在籍していない施設においては、医療放射線使用の安全管理体制が充分なのか審査していただきたい。

5：山口県がん医療体制整備事業補助金交付について

がん医療人材育成事業として、今年度もがん放射線治療に係わる各認定機構が認定する専門放射線技師の新規資格取得の受験に対して補助金交付を引き続きお願いしたい。

**検討事項2：県知事表彰の選定基準について**

三輪会長

現在の選定基準では、放射線業務経験年数が長いことと、理事の経験年数も評価基準となっているため、委員会活動や研究会世話人などで貢献している者は選定対象外となっている。

そこで、点数化された選定の評価基準を作成することにし、その細かい設定をしたい。各自持ち帰って検討していただきたい。

**検討事項3：線量計校正について**

三輪会長

業者からはサーベイメーター12台以上であれば1台につき1万円で実施できるといわれている。また、線源を用意され、参加者が実習形式で校正する形式でおこなうそうだ。講義も行い、2時間程度で終わる予定。せっかくなので、サーベイの実習や、今委託されている原子力災害訓練の話もできればいい。あわせて4時間ぐらいで県の講習会レベルでおこないたい。早めにアナウンスし12月頃までには開催したい。

**検討事項4：地域再編について**

三輪会長

現在8地域に分かれているが、会員の多い地域と少ない地域の会員数の差が大きくなっているため、総会や球技大会の開催時に負担の地域差が生じている。現状の8地域で根付いている地域講習会等の良いところは残していきたい。8地域は維持しながら、総会・球技大会については各地域の負担の差が少なくなるように再編したい。5年ごとの記念大会は山口市で開催したいので、5地域に分けるのが理想であるが5地域には分けにくい。また、下関・宇部・山口・周南の4か所で会場を固定し準備委員長は現状の8地域で持ち回りとし会場となる地域が協力するという案もある。次回以降引き続き検討する。

**検討事項5：総会の委任状について**

小田副会長

以前から検討している総会の委任状を郵送で回収する件だが、委任状をはがきサイズより少し長いものにし個人情報が記入された部分を折り返してテープで貼り付けて、はがきとして投函できる方法がある。郵送料は1通あたり手数料込み77円で、250通送られたとしても2万円程度ですむ。ほかにいい方法があるか引き続き検討していく。ただし、事前の委任状数の把握は必要なので、郵送での回収が定着するまでの数年は各地域理事にはその点については協力をお願いしたい。

**報告事項1：学術奨励賞・学術功労賞および山口県診療放射線技師会功労賞推薦のお願い**

齋藤理事

表彰の規程を後日メールで送るので、それを基に、できれば9月30日まで推薦をお願いしたい。

**報告事項2：平成31年度の健康やまぐち21推進県民会議における取組について**

三輪会長

共通テーマを『特定健康診査、がん検診の受診率等の向上対策』と定めてあり、山口県診療放射線技師会としてのスローガンと具体的な取組み、成果目標を求められ、次のとおりとした。

スローガン：『県内どの医療機関でも、放射線画像検査分野において全国標準レベル以上の技術を提供し、安心して受診できる環境づくりを提供する』

具体的な取組：『県全体講習会・各地域での講習会・胃がん検診従事者講習会・乳がん部会講習会・フレッシャーズセミナーを開催し、各領域でのレベルアップを図る』

成果目標：『県全体講習会の受講者計150名以上、各地域講習会の受講者計150名以上、胃がん検診従事者講習会受講者計100名以上、乳がん部会講習会受講者計30名以上、フレッシャーズセミナー受講者計15名以上を目標とし取組む』

**報告事項3：医療放射線安全管理責任者の配置について（お願い）**

三輪会長

医療放射線安全管理責任者は、当初、医師・歯科医師のみであったものをJARTが厚労省と話し合って、条件付きではあるが診療放射線技師もこれになれることになった。ぜひ各施設で診療放射線技師になっていただきたい。

**報告事項4：被ばく低減施設認定について（お願い）**

三輪会長

山口県では、関門医療センターのみが被ばく低減施設の認定を受けている。JARTとしては施設認定による診療報酬の加点を考えているが、現時点では認定施設が少なすぎて、とても診療報酬には反映できない。ぜひとも県内の認定施設を増やしていきたい。

**報告事項5：前回理事会から次回理事会までの経過と予定**

三輪会長

5月19日　総会・学術大会　参加者136名

7月7日　フレッシャーズセミナー　参加者16名

7月21日　夏期講習会　参加者53名

8月11・12日　統一講習会

11月10日　秋季講習会・理事会

健康フェスタを県と共同でやってきたが、県がこの事業をとりやめたので、当会としては、これに代わるものとして11月2～30日に山口県総合保健会館の1Fホールにてパネル展示をする予定にしている。これに関してJARTにイベント申請が許可されれば、「放射線技師の仕事がわかる本」という冊子が無料で支給されるので、この冊子をパネル展示と同時に配布しようと思う。これを今年の健康フェスタに代わる事業およびレントゲン週間としてやっていこうと思う。

会費納入について、納入期限は9月30日である。会員に周知をお願いしたい。

**報告事項6：球技大会（ソフトバレー）について**

内海理事

開催日時：令和元年11月17日（日）10時より

開場：柳井市体育館バタフライアリーナ

駐車場は隣接するアクティブやないと共有であるが臨時駐車場と合わせて多数ある。

ソフトバレーボール公式ルールに準じるがローカルルールも設定する。

コートは10面とれるが6～7面で行う予定。

アリーナ使用料は5,180円。

放送設備使用料が6,480円と高額なため拡声器等で代用するかもしれない。

9月初めにアナウンスし10月中旬に参加申し込み締切。

**報告事項7：第76回総会・学術大会・県民公開講座について**

岡本理事

開催日：令和2年5月17日（日曜日）

会場：アスピラート（防府市地域交流センター）

会場使用料は、16日13時から17日17時まで63,770円（消費税8％込み）。

デザインプラザHOFUと比較したが、こちらは使用料が155,100円と高額であった。

アスピラート3F音楽ホールの1階席450席を仕切って使用する予定。

役員会用の部屋は定員24名だが30名以上入れることを確認した。

講師控室用の部屋（定員3名）も確保した。

受付は音楽ホール前のスペースを自由に使用できる。

アスピラートに駐車場はない。近隣の有料駐車場を利用することになる。

県民公開講座の講師は「笑い講」で活動されている防府観光コンベンション協会理事の黒川康生様にお願いし快諾していただいた。

アスピラートから防府市文化振興財団通信「event eye」に県民公開講座について掲載（無料）の依頼をされたが。

三輪会長

ぜひ掲載をお願いしたい。

岡本理事

下見に行った際に池永看板店作の立派な写真入りの立て看板があった。例年、文字だけの立て看板だがどちらにしようか？池永看板店はアスピラートの出入り業者で横断幕等の設置もおこなってくれるらしい。

三輪会長

なるべく経費がかからない方向で検討をしていただきたい。

河村理事

宿泊はどうなっているか？

岡本理事

ルートインとアルファーワンを比較して安いアルファーワンにしようと思っている。予約は半年前からしかできない。ただ、ネット予約の方が窓口で予約するより2,000円安いと言われた。対応されたのがアルバイトの方だったので、本当にそんなに差があるのか、もう一度、窓口に行って確認してみる。

アルファーワンに宿泊する人は役員会の前から駐車できる。宿泊しない準備手伝いの人と総会当日の駐車料金の負担について検討していただきたい。

河村理事

原則は領収書がいるが役員と準備手伝いの人には交通費＋駐車料金500円とするなど会が駐車料金を負担してもいいと思う。引き続き検討する。

三輪会長

先日出席したJARTの総会で、昨年下関で開催した日本診療放射線技師学術大会の件で中澤会長より感謝状をいただいたので報告する。

以上の決議を明確にするため、この議事録を作成し、定款第34条に基づき、会長及び監事並びに議事録署名人がこれに記名押印する。

　一般社団法人山口県診療放射線技師会　令和元年度　第2回理事会

　　山口県診療放射線技師会　会長　　三輪光良

議事録署名人　理事　　三輪慎治

理事　　岡本修二

監事　　伊藤　弘

監事　　大田則彦